

2025年5月13日

各位

ロシュ社による HER2 陽性早期乳がんを対象とした  
第III相 APHINITY 試験（パージェタ併用レジメン）の  
10年データの発表について

[中外製薬株式会社](#)（本社：東京、代表取締役社長 CEO：奥田 修）は、ロシュ社が5月13日に、HER2 陽性早期乳がんに対するパージェタ®（ペルツズマブ）、ハーセプチン®（トラスツズマブ）および化学療法併用（パージェタ併用レジメン）の海外第III相臨床試験（APHINITY 試験）の10年データの発表に関するプレスリリースを行いましたのでお知らせいたします。なお、全データについては、5月15日に欧州臨床腫瘍学会乳がん会議（ESMO Breast Cancer 2025）にて発表される予定です。

詳細は、以下ロシュ社のプレスリリースをご参照ください。

Ten-year APHINITY data show Roche's Perjeta-based regimen reduced the risk of death by 17% in people with HER2-positive early-stage breast cancer

<https://www.roche.com/media/releases/med-cor-2025-05-13>

上記本文中に記載された製品名は、法律により保護されています。

以上